

オールドチーク無垢材を使用した家具の特徴とご使用上の注意

オールドチーク無垢材は合板、繊維板などの加工材と比べて、外観、形状の面で特徴があります。
下記内容をよくお読みいただき、末永くご使用下さい。

オールドチーク材の特徴

- ・良質なチーク材を建築材料とし、数十年のあいだ住宅の床などに使用された木材を再利用したものを、オールドチーク材と言います。現在では入手困難なほど数が少なくなっている貴重な無垢材で、世界的な銘木・高級材のひとつです。
- ・当時の刃物による荒い加工痕や釘穴など特徴として残しています。また穴を埋めるために埋木加工を施す場合もあります。

無垢材の特徴

- ・木目、節、色に個体差があり、カタログや店頭展示商品と多少の違いがあります。
- ・無垢材は、加工材に比べ、調湿機能に優れていますが、家具として製品になってからも設置場所の温度や湿度によって、膨張・収縮を繰り返します。それにより、製品に多少の反りや歪みが発生します。
本商品は、これらの形状変化を最小限に抑えるために、材料の乾燥に十分な時間をかけておりますが、無垢材の特性上、完全に防ぐことはできません。
- ・無垢材が膨張した場合にそなえ、各パーツの接合部分に隙間をとっている場合があります。

無塗装の特徴

- ・本商品は素材そのままの風合いを生かす為に無塗装で仕上げています。
- ・液体や油分は染み込みます。すぐにふき取って下さい。ふき取り後、輪染み、汚れが残ることがあります。
- ・長くご使用していただいていると紫外線の影響などから表面の色は多少変色します。また使い込む度合いにより自然の艶がでてきます。無塗装ならではの経年変化をお楽しみください。

使用上の注意

- ・素材感をいかした仕上げのため、表面には凹凸があり滑らかではありません。強く擦ると怪我の原因となったり、衣服が引っ掛かるおそれがありますのでご注意ください。
- ・硬く重いものを落としたり、引きずったりしないようにしてください。表面のキズの原因となります。
- ・湿った状態で放置しないで下さい。また濡れた布などを置いたままにしないで下さい。汚れやカビ、急激な形状変化の原因となります。
- ・エアコンの風が直接当たる場所やストーブなどの暖房器具のそばなど、極度に乾燥する場所に設置するのは避けて下さい。また、直射日光が当たる場所に設置するのも避けて下さい。
- ・熱い鍋などをそのまま置きますと、変色の恐れがありますのでおやめ下さい。

お手入れの方法

- ・普段のお掃除にはぬるま湯を含ませ硬く絞った雑巾をご使用ください。
- ・軽度の輪染みや汚れの除去は市販のサンドペーパー(180番手程度)をご使用ください。
- ・サンドペーパーは木目にそって軽く削り取るようにお使いください。(重度の輪染み・汚れ・カビは完全に除去する事はできません。)

*この書類は大切に保管し、必要なときにご利用ください。